

修道法学

第 30 卷 第 2 号

(通巻第 59号)

菱木一美・リチャード B. パーカー教授退職記念号

2008年 2 月

献辞	法学部長 矢部 恒夫 大熊 忠之	
論 説	互酬性からみた大学連携 秘密に収集されたDNA鑑定の訴訟上の利用 (二) ——最近のドイツ連邦裁判所判決を手掛かりに—— 豊田 博昭 (25)	市川 太一 (1)
	Why Has It Been So Difficult to Develop An Internal Legal Culture in Japan? Richard Barron Parker (98) 137	
	The Effects of Social Structure on the 2002 Elections for State Representatives in the United States 広本 政幸 (128) 107	
	令状主義・強制処分法定主義と捜索・ 差押・強制採尿に関する若干の考察 渡辺 直行 (156) 79	
	憲法体制転換期におけるイタリア憲法の変容 ——第1共和制から第2共和制への移行の中で—— 高橋 利安 (180) 55	
	民間委託手法による行政法執行システムの統合 ——欧州における製品安全法制とその日本法への影響—— 小舟 賢 (196) 39	
	「企業買収防衛策」考 大賀 祥充 (234) 1	
	菱木一美・リチャード B. パーカー教授略歴・主要著作目録	

広島修道大学

二〇〇八年二月二十八日発行(年一回発行)

修 道 法 学 第 三 〇 卷 第 二 号 (通巻第五九号)

菱木一美
リチャード B. パーカー教授退職記念号

二〇〇八年二月

SHUDO HOGAKU

(Shudo Law Review)

Vol. 30 No. 2

Essays

Commemorating the Retirement of
Prof. KAZUYOSHI HISHIKI and Prof. RICHARD BARRON PARKER
Presented by Their Colleagues

February 2008

	Appreciations	Tsuneo YABE Tadayuki OKUMA
Articles:	Reciprocity in University Networks	Taichi ICHIKAWA (1)
	Die prozessuale Verwertbarkeit eines heimlich eingeholten DNA-Gutachtens (2)	Hiroaki TOYODA (25)
	Why Has It Been So Difficult to Develop An Internal Legal Culture in Japan? Richard Barron PARKER (98) 137	
	The Effects of Social Structure on the 2002 Elections for State Representatives in the United States Masayuki HIROMOTO (128) 107	
	The Study of The Constitutional Warrant Requirements and the Principle of No Compulsory Measures without Law —Search, Seizure and Compulsory Taking of Urine Sample Naoyuki WATANABE (156) 79	
	La trasformazione del ordinamento costituzionale italiano Toshiyasu TAKAHASHI (180) 55	
	Europäische Integration im Vollzugsystem des Verwaltungsrecht bei Privatisierung Masaru KOBUNE (196) 39	
	How to Cope with TOB of the Publicly-held Companies in Japan Yoshimitsu OHGA (234) 1	

A Brief Survey of the Career and Works of
Prof. Kazuyoshi HISHIKI and Prof. Richard Barron PARKER

Hiroshima Shudo Daigaku

市川 太一	広島修道大学	法学部教授
豊田 博昭	広島修道大学	大学院法務研究科・法学部教授
Richard Barron Parker	広島修道大学	法学部教授
広本 政幸	広島修道大学	法学部准教授
渡辺 直行	広島修道大学	大学院法務研究科教授
高橋 利安	広島修道大学	法学部教授
小舟 賢	広島修道大学	講師
大賀 祥充	広島修道大学	名誉教授・弁護士

前号(第30巻 第1号)もくじ

論 説	個人観念の西欧的起源と儒教的統治の個人否定構造 再考 人間の条件(Ⅱ) 大熊 忠之 捜査情報の開示の規制に関する諸問題 ——検察官の冒頭陳述により名誉を害された 第三者の確定訴訟記録の閲覧請求に関連 して—— 清野 惇 秘密に収集されたDNA鑑定の上訴の利用(一) ——最近のドイツ連邦裁判所判決を 手掛かりに—— 豊田 博昭 高校生バスケットボール選手における 心理的競技能力の特性 ——広島県内の地域およびパフォーマンス レベルについて—— 橋本 晃啓
研究ノート	私立大学の非常勤教員の法的地位について(再論) 清野 惇
資料紹介	広島における陪審裁判(二) ——昭和初期の芸備日日新聞・中国新聞の 報道ならびに刑事判決原本を中心にし て見る陪審裁判—— 広島修道大学「明治期の法と裁判」研究会

修 道 法 学 第30巻 第2号 (通巻第59号)	2008年2月20日 印刷 2008年2月28日 発行
学術研究委員 川内 蒞 高橋 利安	発行所 広島修道大学総合研究所 731-3195 広島市安佐南区大塚東 一丁目1番1号 電話(082)830-1114 印刷所 レタープレス株式会社 広島市安佐北区上深川町809-5 電話(082)844-7500